

日本学生支援機構大学院第一種奨学生「特に優れた業績による返還免除」候補者の募集について

この制度は、平成16年度以降に大学院において日本学生支援機構の第一種奨学金の貸与を受けた学生で、令和3年度中に貸与が終了した（する）者に対し、在学中に特に優れた業績を挙げた者として日本学生支援機構が認定した場合に、その奨学金の全部又は一部の返還が免除される制度です。申請希望者は申請書類を取り揃え、対応する支援室学生支援・大学院教務まで提出願います。

今年度も、返還免除申請を希望する学生が、新型コロナウイルス感染症の影響により研究計画の遅延等のため、貸与期間中に業績を挙げることができなかった場合（課程を修了した場合は除く）、特例として来年度の申請を可能とします。該当する学生は、2.⑤業績優秀者返還免除申請期間延長届を提出願います。また、「令和2年度業績優秀者返還免除申請期間延長届」を提出した学生も対象となりますので、2.⑤業績優秀者返還免除申請期間延長届を提出願います。なお、今年度対象となる返還免除内定者についても、やむを得ない事由により修業年限内で課程を修了できなくなった者については、内定取消の対象外としますので、2.⑤業績優秀者返還免除申請期間延長届を提出願います。

1. 免除申請対象者（①から④のいずれにも該当する者）

- ① 平成16年度以降に日本学生支援機構大学院第一種奨学金の採用となった者で、令和3年度中に貸与が終了（予定を含む）した者（在学の有無は問わない。）
 - ・貸与期間満了（予定を含む）者
 - ・自己都合による退学又は貸与辞退（予定を含む）者
- ② 貸与期間中における「大学院における教育研究活動等」及び「専攻分野に関連した学外における教育研究活動等」（別表（第5項関係）参照）の両方に該当する優れた業績を有する者（どちらか一方のみの業績しかない場合には、申請の対象とはなりません。）
- ③ 返還誓約書を提出済みの者（退学又は貸与辞退者については、提出予定の者も含む。その者は速やかに作成し提出してください。）
- ④ リレー口座申込書の写しを提出済みの者（手続き予定の場合を含む。提出または手続きが確認できない場合、申請できません。）

2. 申請書類

- ① 業績優秀者返還免除申請書（様式1）（原本1部、コピー2部）
※業績は、貸与期間中のものに限る。記入例参考。
- ② 特に優れた業績を証明する書類
「学位論文その他の研究論文」の証明書類は、論文全体の写しでなく、申請者名（著者名）・論文タイトル・学術雑誌名および発行日等が分かる部分の写し等と論文内容の概要（1、2枚程度）を提出。
※A4サイズに統一してコピーしたものを3部添付すること。無い場合には推薦の対象とはなりません。
※「業績を証明する書類」の右上に、別表（第5項関係）の業績の種類番号及び大学院における教育研究活動等に関する業績または専攻に関連した学外における教育研究活動に関する業績の番号を記入する。
（記入例：1号-①と「業績を証明する書類」の右上に記入し、併せて業績優秀者返還免除申請書（様式1）の業績の種類番号欄にも記入する。）
- ③ 結果返信用封筒（定型長形3号、切手不要）
※「学籍番号」「氏名」「令和4年4月以降に確実に届く住所」を記入のうえ提出
- ④ 返還誓約書、リレー口座申込書の写し（未提出者のみ）
- ⑤ 業績優秀者返還免除申請期間延長届（様式3）（該当者のみ）

3. 申請書配付・ダウンロード

対応支援室学生支援・大学院教務で配付または本学 HP からダウンロード

【掲載箇所】 <https://www.tsukuba.ac.jp/campuslife/support-scholarship/jasso/>

4. 提出場所・期限

対応支援室学生支援・大学院教務 令和4年3月2日（水）厳守

5. その他

- ① 提出された「特に優れた業績を証明する書類」は返却できません。
コピーを提出してください。
- ② 特に優れた業績の種類等については、別表のとおりです。
- ③ 採用時返還免除内定者は、別表（第5項関係）業績の種類6号を必ず入れてください。

令和4年 1月6日
筑波大学長

別表（第5項関係）

業績の種類	日本学生支援機構が定める評価基準	筑波大学大学院が定める評価項目	
		大学院における教育研究活動等に関する業績	専攻分野に関連した学外における教育研究活動に関する業績
1号 「学位論文その他の研究論文」	学位論文の教授会での高い評価、関連した研究内容等の学会での発表、学術雑誌への掲載又は表彰等、当該論文の内容が特に優れていると認められること	① 論文が、筑波大学学生表彰に関する法人細則による表彰を受けた。 ② 論文が、申請者の所属する大学院又は研究群若しくは専攻（以下「大学院等」という。）から表彰された。 ③ 論文が、申請者の所属する大学院等の教員会議等で特に優秀であると認められた。	④ 論文が、国内外の権威ある学術誌に掲載され、もしくは掲載が予定されている。 ⑤ 論文に基づく口頭発表ないし講演が、国内外の権威ある学会から表彰された。 ⑥ 論文あるいはそれに基づく口頭発表ないし講演が、学界から高く評価されている。 ⑦ 論文を主とする研究成果が評価された結果、日本学術振興会の特別研究員等に採用された。 ⑧ 論文を主とする研究成果が評価された結果、研究助成金の採択を受けた。
2号 「大学院設置基準第16条に定める特定の課題についての研究の成果」	特定の課題についての研究の成果の審査及び試験の結果が教授会等で特に優れていると認められること	① 研究の成果が、筑波大学学生表彰に関する法人細則による表彰を受けた。 ② 研究の成果が、申請者の所属する大学院等から表彰された。 ③ 研究の成果が、申請者の所属する大学院等の教員会議等で特に優秀であると認められた。	④ 研究の成果が、国内外の権威ある学術誌に掲載され、もしくは掲載が予定されている。 ⑤ 研究の成果に基づく口頭発表ないし講演が、国内外の権威ある学会から表彰された。 ⑥ 研究の成果あるいはそれに基づく口頭発表ないし講演が、学界から高く評価されている。 ⑦ 研究の成果を主とする研究成果が評価された結果、日本学術振興会の特別研究員等に採用された。 ⑧ 研究の成果を主とする研究成果が評価された結果、研究助成金の採択を受けた。
3号 「大学院設置基準第16条の2に定める試験及び審査の結果」	専攻分野に関する高度の専門的知識及び能力並びに当該専攻分野に関連する分野の基礎的素養であって当該前期の課程において修得し、若しくは涵養すべきものについての試験の結果が教授会等で特に優れていると認められること、又は、博士論文に係る研究を主体的に遂行するために必要な能力であって当該前期の課程において修得すべきものについての審査の結果が教授会等で特に優れていると認められること	① 試験及び審査の結果が、筑波大学学生表彰に関する法人細則による表彰を受けた。 ② 試験及び審査の結果が、申請者の所属する大学院等から表彰された。 ③ 試験及び審査の結果が、申請者の所属する大学院等の教員会議等で特に優秀であると認められた。	④ 試験及び審査の結果が、国内外の権威ある学術誌に掲載され、もしくは掲載が予定されている。 ⑤ 試験及び審査の結果に基づく口頭発表ないし講演が、国内外の権威ある学会から表彰された。 ⑥ 試験及び審査の結果あるいはそれに基づく口頭発表ないし講演が、学界から高く評価されている。 ⑦ 試験及び審査の結果が評価された結果、日本学術振興会の特別研究員等に採用された。 ⑧ 試験及び審査の結果が評価された結果、研究助成金の採択を受けた。
4号 「著書、データベースその他の著作物（第1号及び第2号に掲げるものを除く。）」	第1号及び第2号に掲げる論文等のほか、専攻分野に関連した著書、データベースその他の著作物等が、社会的に高い評価を受けるなど、特に優れた活動実績として評価されること	① 著作物等が、筑波大学学生表彰に関する法人細則による表彰を受けた。 ② 著作物等が、申請者の所属する大学院等から表彰された。 ③ 著作物等が、申請者の所属する大学院等の教員会議等で特に優秀であると認められた。	④ 著作物等が、国内外の権威ある学会、学術助成団体等から表彰された。 ⑤ 著作物等が、社会的に高く評価されている。 ⑥ 著作物等が、学術助成団体等による出版助成が認められた。 ⑦ データベースが権威あるコンテスト等で優秀な成績を収めた。
5号 「発明」	特許・実用新案等が優れた発明・発見として高い評価を得ていると認められること	① 発明、発見、新技術等が、筑波大学学生表彰に関する法人細則による表彰を受けた。 ② 発明、発見、新技術等が、発明委員会等で特に優秀であると認められた。 ③ 発明、発見、新技術等が、申請者の所属する大学院等から表彰された。 ④ 発明、発見、新技術等が、申請者の所属する大学院等の教員会議等で特に優秀であると認められた。	⑤ 発明、発見、新技術等が、権威ある学会、学術団体等から表彰された。 ⑥ 発明、発見、新技術等が、権威あるコンテスト等で優秀な成績を収めた。 ⑦ 発明、発見、新技術等が、社会的に評価されている。
6号 「授業科目の成績」	講義・演習等の成果として、優れた専門的知識や研究能力を修得したと教授会等で高く評価され、特に優秀な成績を挙げたと認められること	① 授業科目の成績等が特に優秀であると認められ、修業年限が短縮された。 ② 授業科目の成績が、申請者の所属する大学院等の教員会議等で特に優秀であると認められた。	
7号 「研究又は教育に係る補助業務の実績」	リサーチアシスタント、ティーチングアシスタント等による補助業務により、学内外での教育研究活動に大きく貢献し、かつ特に優れた業績を挙げたと認められること	① 実績が、申請者の所属する大学院等の教員会議等で高く評価された。	② 学外の教育研究活動における実績が、社会的に高く評価されている。 ③ 学外の教育研究活動における実績が、申請者の所属する大学院等の教員会議等で高く評価された。
8号 「音楽、演劇、美術その他芸術の発表会における成績」	教育研究活動の成果として、専攻分野に関連した国内外における発表会等で高い評価を受ける等、特に優れた業績を挙げたと認められること	① 成績が、筑波大学学生表彰に関する法人細則による表彰を受けた。 ② 成績が、申請者の所属する大学院等から表彰された。 ③ 成績が、申請者の所属する大学院等の教員会議等で	④ 最高レベルの国際的な審査会、コンクール等に出品、出場した。 ⑤ 作品、発表が、高いレベルの審査会、コンクール等で優秀な成績を収めた。

		特に優秀であると認められた。	
9号 「スポーツの競技会における成績」	教育研究活動の成果として、専攻分野に関連した国内外における主要な競技会等で優れた結果を収める等、特に優れた業績を挙げたと認められること	① 成績が、筑波大学学生表彰に関する法人細則による表彰を受けた。 ② 成績が、申請者の所属する大学院等から表彰された。 ③ 成績が、申請者の所属する大学院等の教員会議等で特に優秀であると認められた。	④ 最高レベルの国際的な競技会に出場した。 ⑤ 高いレベルの競技会等で優秀な成績を収めた。
10号 「ボランティア活動その他の社会貢献活動の実績」	教育研究活動の成果として、専攻分野に関連したボランティア活動等が社会的に高い評価を受ける等、公益の増進に寄与した研究業績であると評価されること	① 実績が、筑波大学学生表彰に関する法人細則による表彰を受けた。 ② 実績が、申請者の所属する大学院等から表彰された。 ③ 実績が、申請者の所属する大学院等の教員会議等で特に優秀であると認められた。	④ 実績が、公的団体等から表彰された。 ⑤ 実績が、社会的に高く評価されている。